

令和5年 3月27日 はらまち保育園

暖かな陽の光とともに小さな虫やかわいらしい草花を見かける季節となりました。

依然、コロナ禍ではありますが、前年度実施できなかった父親参観や保育参観を行うことができました。お家の方に保育園へ来ていただく機会が増え、また子ども達の楽しそうな笑顔とお家の人の 笑顔を見ることができ職員一同嬉しく思いました。保護者の皆様には保育園へのご理解、ご協力を 本当にありがとうございました。

子ども達に聞いてみました

楽しかった行事

- 〇遠足…バス乗って赤坂山公園へ行って探検、おたまじゃくしを見つけたよ 電車に乗って駅前公園へ行ったこと。ミストの所で遊んで気持ちよかった、芝生の上で鬼 ごっこしたこと。
- 〇アクアパーク…水のトンネルをくぐったことや滑り台にチャレンジできて楽しかった。

がんばった行事

- 〇鼓笛…最初は少し難しかったけど友達とみんなで曲を合わせたら楽しかった。お家の人に上手だったよ、頑張ったねと褒めてもらえたことが嬉しかった。
- ○運動会…ご当地キャラを覚え、特産物を覚えたこと。友達と協力して競技ができた。
- 〇発表会…劇のセリフや踊りを覚えてみんなで頑張った。

おうちの方から(お便りから抜粋)

- ○鼓笛に参加できたことは、子どもにとって財産になった。頑張る姿に感動した。
- ○運動会のリレーで険しい表情で走る姿に競争心や、子どもの成長を感じた。
- 〇行事はクラスごとでの観覧ができ我が子をよくみることができ良かった反面、コロナ禍前のように全体も見たい気持ちもある。
- 〇チルドシートを利用してない、園舎前の道に飛び出す子がいる等子ども達の安全面について 気になる。

来年度にむけて

〇子どもたちの健康な心と体を育てる保育

園生活の中で、自分の好きな遊びに意欲を持って取り組み、いろいろな気持ちを経験したり身体をのびのびと動かしたりすることが健康な心と体づくりにつながっていくようです。また、活動の中で見通しを持って自ら健康で安全な生活を作り出していけるようになることも大切にしたいと思っています。

〇安心安全な保育を心掛け行事においてもコロナ禍前に少しずつ戻していきたいと思っています。